

第136回 関西 IVR 撮影技術研究会

記

日時：2024年1月29日（月） 18:30～

場所：WEB開催（Microsoft Teams を利用します）

参加費：無料

定員：先着300名

★関西 IVR 撮影技術研究会は日本血管撮影・インターベンション専門診療放射線技師認定機構（出席：1単位）、日本救急撮影技師認定機構（出席：2ポイント）の認定団体です。

プログラム 司会： 梶田雄介・高尾由範・佐々木将平・市田隆雄

第一部 18:35～19:15

第39回 日本診療放射線技師学術大会

演題1 TAVI 施行時の医療従事者被ばく線量と放射線防護具の有無における
管球角度別の空間散乱線量分布
神戸市立医療センター中央市民病院 福井 翔也

第51回 日本放射線技術学会秋季学術大会

演題2 動脈瘤体積計測ソフトウェア利用時の最適表示条件の検討
名古屋大学医学部附属病院 酒井 崇
演題3 下肢血管治療における医療被ばくに関する全国調査報告：装置の設定に関する報告
大阪公立大学医学部附属病院 阪井裕治

第39回 日本脳神経血管内治療学会学術集会

演題4 カテ室内の技師が術中に考える画像支援
兵庫医科大学病院 萩原 芳明

—（休憩 10分）—

第二部 19:25～20:05

演題5 超高精細 CT 装置と従来 CT 装置における Flow Diverter Stent 留置後の比較評価
愛知医科大学病院 桐生 和馬
演題6 CT 灌流解析ソフトウェアの現状と課題：JSNET2023 報告を含めて
兵庫医科大学病院 桐木 雅人
演題7 通常透視と各種 Roadmap 透視線量の比較・検討
近畿大学病院 柴田 侑亮
演題8 Flow diverter 留置後に対する経静脈的 Cone-beam CT 検査の初期経験
愛知医科大学病院 伊藤ありさ

（※敬称略）

★参加登録は研究会 HP または OR コードからご応募ください。

関西 IVR 撮影技術研究会 HP <http://plaza.umin.ac.jp/~kansai-IVR/>

★視聴用 URL は定例会前日までに送信します。

★参加証は参加登録時のメールアドレスに後日送信します。

主催：関西 IVR 撮影技術研究会
共催：シーメンスヘルスケア株式会社

